

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2003年8月12日

### 2003年8月10日現在：

久しぶりに各地で降雨があった。1週間の降水量は0.08～0.29インチ程度であり、小麦の品質には影響は無かったが、収穫作業は一時停滞した。気温は多少下がり、平均気温は平年を1～4度F下回った。最高気温は91～96度Fであった。8月10日に終わる1週間の州平均農作業日数は6.3日(前週:6.8日)であった。Topsoil及びSubsoilの水分は前週より多少改善した。

Asotin/Garfield 両郡の冬小麦の収穫作業は、降雨で一時停滞したが、気温は略平年並みと成り一息ついた感があった。小麦の品質には影響は無かった。Adams 郡の冬小麦の収穫は完了し、春小麦の収穫は最終段階を迎えた。Lincoln 郡の春小麦の収穫は最盛期を迎えた。Walla Walla 郡の小麦収穫は略完了の状態となったが、8月5日砂嵐が発生し収穫が中断した。7月の猛暑の為、冬小麦も春小麦の単位収量は予想を下回った。Whitman 郡のPalouse 地方に降雨があったが、小麦の品質に影響を出す程の雨量ではなかった。降雨量は0.10～0.80インチであった。冬小麦の単位収量は多少平年を下回る模様。春小麦の単位収量は確実に平年を下回る結果となった。

8月10日現在の全州における冬小麦の68%が収穫された(昨年:57%、平年:55%)。春小麦の収穫も平年より早く進み、全体の44%が収穫された(昨年:28%、平年:27%)。ソフト小麦の品質は、容積重60.5～61.0 lb/bu、蛋白質(水分12%ベース)は9.9～10.4%、クラブ小麦の容積重は多少昨年より高く平均60.4 lb/bu、蛋白質は略昨年並みで平均9.9～10.0%と報告された。

8月1日付けのUSDAの予想小麦生産量は別表の通りである。春小麦は7月1日予想より、3 bu/acre 少ない41.0 bu/acre となった。

### 土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	44	27	29	0
Subsoil (%)	16	32	52	0
Irrigation Water (%)	4	6	82	0

### 小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
2003 Spring wheat Harvested (%)	44	21	28	27
2003 Winter wheat Harvested (%)	68	45	57	55

### 小麦作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat					
Dry Land (%)	3	7	29	50	11
Irrigation (%)	0	0	16	76	8
Spring wheat					
Dry Land (%)	8	26	45	20	1
Irrigation (%)	0	0	15	85	0

Source: Washington Agricultural Statistics Service

8月1日付け農務省発表の小麦生産量予想:

Kind of Wheat	Area Harvested 1000 Acres		Yield Bushels/Acre			Production 1000 Bushels	
	2002	2003	2002	2003		2002	2003
				July 1	Aug 1		
Winter	1,750	1,800	59.0	64.0	64.0	103,250	115,200
Spring	615	545	43.0	44.0	41.0	26,445	22,345

2003年産小麦の品種: <http://www.nass.usda.gov/wa/whtvar03.pdf> このページに2003年産小麦の品種明細が掲載されています。

当該作柄レポートへのご質問、ご意見は下記宛てにお願いします。

小川正晃 : E-mail [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)